3

本計画の目的と対象

(1) 本計画の目的

前章で整理した課題に基づき、本計画は、次の4点の実現を目的とします。

①住民や来訪者に向けた案内サービスの向上

案内標識に掲載する情報の整理や、案内標識等の形式の統一により、住民や来訪者に対する 案内サービスを向上します。

②美しい景観の創出

優れた案内標識のデザインの策定や、重複する案内標識等の解消により、文京区らしい、美しい景観の創出に寄与します。

③多様な来訪者に向けた歓迎の意の表出

区民に加えて、観光客、商用で訪れる人々、障害者や外国人など、多様な来訪者に向けて的 確な情報を提供し、区が訪問者を心から歓迎していることを印象づけます。

④文京区のアイデンティティの強化

文京区らしさを案内標識のデザインで表現することにより、文京区としてのアイデンティティを強化します。

以上の4点を達成するため、本計画では、次の4点についての基本方針を示します。

①既存の案内標識等の集約

区の設置する、既存の複数の案内標識等をまとめ、1 つの新しい案内標識に集約することとし、この集約に関する考え方を示します。

②新しい案内標識に掲載する情報

新しい案内標識は、集約対象となる既存の複数の案内標識等の機能を兼ね備えることを踏ま え、新しい案内標識に掲載する情報の基準を定めます。

③新しい案内標識の配置

来訪者を、効果的・効率的に目的地まで誘導する観点から、新しい案内標識の配置システムを定めます。

④新しい案内標識のデザイン

新しい案内標識について、デザインの基本コンセプトと仕様を定めます。

(2) 本計画の対象

本計画で対象とする案内標識等は、区が設置者である全ての案内標識等です。対象地域は、 区内全域とします。また、案内標識等の対象は、原則として、歩行者とします。